

NN欧州リート・ファンド(毎月決算コース/為替ヘッジなし)

第107期末(2023年6月15日)		第102期~第107期	
基準価額	4,991円	騰落率	-4.53%
純資産総額	1,261百万円	分配金合計	60円

NN欧州リート・ファンド(資産形成コース/為替ヘッジなし)

第18期末(2023年6月15日)		第18期	
基準価額	7,998円	騰落率	-4.57%
純資産総額	577百万円	分配金合計	0円

(注)騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信/海外/不動産投信
信託期間	2024年6月17日まで(設定日:2014年6月30日) ※繰上償還することとなった場合、信託期間は2023年9月12日までとします。
運用方針	投資信託証券への投資を通じて欧州のリートおよび不動産事業会社の株式に投資します。また、短期債券マザーファンドにも投資します。
主要投資対象	<p>ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・ファンド-毎月分配シェア(円建て)受益証券を主要投資対象とします。</p> <p>ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・ファンド-年2回分配シェア(円建て)受益証券を主要投資対象とします。</p> <p>欧州のリートおよび不動産事業会社の株式を主要投資対象とします。保有資産について為替ヘッジを行いません。</p>
運用方法・組入制限	<p>①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</p> <p>②同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</p>
分配方針	原則として毎計算期末(毎月決算コース/為替ヘッジなしは毎月15日、資産形成コース/為替ヘッジなしは毎年6月15日および12月15日、休業日の場合は翌営業日。)に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の利子・配当等収益および売買損益(評価損益を含みます。)等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定します。

NN欧州リート・ファンド

(毎月決算コース/為替ヘッジなし)

(資産形成コース/為替ヘッジなし)

愛称:アビーロード

追加型投信/海外/不動産投信

毎月決算コース/為替ヘッジなし

第102期(決算日2023年1月16日)
第103期(決算日2023年2月15日)
第104期(決算日2023年3月15日)
第105期(決算日2023年4月17日)
第106期(決算日2023年5月15日)
第107期(決算日2023年6月15日)

資産形成コース/為替ヘッジなし

第18期(決算日2023年6月15日)

作成対象期間:2022年12月16日~2023年6月15日

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「NN欧州リート・ファンド(毎月決算コース/為替ヘッジなし)」につきましては第102期~第107期の決算、「NN欧州リート・ファンド(資産形成コース/為替ヘッジなし)」につきましては第18期の決算を行いました。本ファンドは、投資信託証券への投資を通じて欧州のリートおよび不動産事業会社の株式に投資し、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行っております。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー
お問合せ先: 03-6437-6000(代表)
受付時間: 営業日の午前9時~午後5時 | www.gsam.co.jp

NN欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジなし）

（以下、「毎月決算コース」といいます。）

■最近5作成期の運用実績

決 算 期		基準価額 (分配落)	税引前 分配金		参考指数		短期債券 マザーファンド 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総 額
					FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index (配当込み、円換算)	期 中 騰落率			
		円	円	%		%	%	%	百万円
①	78期(2021年1月15日)	5,808	10	2.5	13,627	2.4	1.2	96.8	1,984
	79期(2021年2月15日)	5,750	10	△0.8	13,436	△1.4	1.3	97.1	1,920
	80期(2021年3月15日)	6,065	10	5.7	14,049	4.6	1.2	98.2	2,003
	81期(2021年4月15日)	6,265	10	3.5	14,759	5.1	1.2	96.4	2,056
	82期(2021年5月17日)	6,521	10	4.2	15,228	3.2	1.1	96.8	2,134
	83期(2021年6月15日)	7,017	10	7.8	16,541	8.6	0.5	97.4	2,257
②	84期(2021年7月15日)	6,862	10	△2.1	16,356	△1.1	0.5	97.5	2,161
	85期(2021年8月16日)	7,201	10	5.1	17,203	5.2	0.5	98.7	2,242
	86期(2021年9月15日)	6,842	10	△4.8	16,339	△5.0	0.5	98.1	2,086
	87期(2021年10月15日)	6,795	10	△0.5	16,385	0.3	0.5	98.3	2,066
	88期(2021年11月15日)	6,948	10	2.4	16,838	2.8	0.5	97.9	2,101
	89期(2021年12月15日)	6,640	10	△4.3	16,006	△4.9	0.6	98.5	1,963
③	90期(2022年1月17日)	6,816	10	2.8	16,329	2.0	0.6	98.2	1,995
	91期(2022年2月15日)	6,398	10	△6.0	15,640	△4.2	0.6	97.5	1,858
	92期(2022年3月15日)	6,442	10	0.8	15,684	0.3	0.6	98.4	1,851
	93期(2022年4月15日)	6,958	10	8.2	16,505	5.2	0.6	96.6	1,976
	94期(2022年5月16日)	6,223	10	△10.4	14,536	△11.9	0.6	98.1	1,735
	95期(2022年6月15日)	5,759	10	△7.3	13,699	△5.8	0.7	98.1	1,602
④	96期(2022年7月15日)	5,472	10	△4.8	13,108	△4.3	0.7	98.0	1,501
	97期(2022年8月15日)	6,041	10	10.6	14,581	11.2	0.7	98.1	1,657
	98期(2022年9月15日)	5,341	10	△11.4	12,752	△12.5	0.8	97.8	1,466
	99期(2022年10月17日)	4,629	10	△13.1	10,803	△15.3	0.9	97.8	1,264
	100期(2022年11月15日)	5,316	10	15.1	12,615	16.8	0.8	98.2	1,448
	101期(2022年12月15日)	5,290	10	△0.3	12,533	△0.6	0.8	98.3	1,439
⑤	102期(2023年1月16日)	5,254	10	△0.5	12,486	△0.4	0.8	97.8	1,416
	103期(2023年2月15日)	5,432	10	3.6	12,941	3.6	0.8	98.1	1,459
	104期(2023年3月15日)	5,045	10	△6.9	11,881	△8.2	0.8	97.5	1,341
	105期(2023年4月17日)	5,045	10	0.2	12,031	1.3	0.8	98.0	1,332
	106期(2023年5月15日)	4,802	10	△4.6	11,500	△4.4	0.9	98.0	1,265
	107期(2023年6月15日)	4,991	10	4.1	12,009	4.4	0.9	98.0	1,261

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 投資信託証券は「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII－ヨーロッパン・リート・ファンド－毎月分配シェア（円建て）」を指します。

(注3) 当報告書では参考指数としてFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index（配当込み、円換算）を表示しております。なお、参考指数は前営業日のFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index（配当込み、ユーロ建て）の数値を使用して委託会社において円換算したものです。

■過去6ヶ月間の基準価額と市況推移

決算期	年 月 日	基準価額		参考指数		短期債券 マザーファンド 組入比率	投資信託 証券 組入比率
		円	騰落率	FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index (配当込み、円換算)	騰落率		
第102期	(期首)2022年12月15日	5,290	—	12,533	—	0.8	98.3
	12月末	5,007	△5.3	11,769	△6.1	0.8	97.7
	(期末)2023年1月16日	5,264	△0.5	12,486	△0.4	0.8	97.8
第103期	(期首)2023年1月16日	5,254	—	12,486	—	0.8	97.8
	1月末	5,411	3.0	12,789	2.4	0.8	98.1
	(期末)2023年2月15日	5,442	3.6	12,941	3.6	0.8	98.1
第104期	(期首)2023年2月15日	5,432	—	12,941	—	0.8	98.1
	2月末	5,357	△1.4	12,688	△2.0	0.8	97.7
	(期末)2023年3月15日	5,055	△6.9	11,881	△8.2	0.8	97.5
第105期	(期首)2023年3月15日	5,045	—	11,881	—	0.8	97.5
	3月末	4,778	△5.3	11,246	△5.3	0.9	97.5
	(期末)2023年4月17日	5,055	0.2	12,031	1.3	0.8	98.0
第106期	(期首)2023年4月17日	5,045	—	12,031	—	0.8	98.0
	4月末	4,971	△1.5	11,988	△0.4	0.9	98.1
	(期末)2023年5月15日	4,812	△4.6	11,500	△4.4	0.9	98.0
第107期	(期首)2023年5月15日	4,802	—	11,500	—	0.9	98.0
	5月末	4,797	△0.1	11,504	0.0	0.9	98.2
	(期末)2023年6月15日	5,001	4.1	12,009	4.4	0.9	98.0

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 投資信託証券は「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII—ヨーロッパ・リート・ファンド—毎月分配シェア(円建て)」を指します。

(注3) 当報告書では参考指数としてFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index (配当込み、円換算)を表示しております。なお、参考指数は前営業日のFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index (配当込み、ユーロ建て)の数値を使用して委託会社において円換算したものです。

NN欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジなし）

（以下、「資産形成コース」といいます。）

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	参考指数		短期債券 マザーファンド 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
				FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index (配当込み、円換算)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
14期(2021年6月15日)	10,803	0	25.0	16,541	24.3	0.5	97.0	871
15期(2021年12月15日)	10,312	0	△4.5	16,006	△3.2	0.5	98.5	824
16期(2022年6月15日)	9,027	0	△12.5	13,699	△14.4	0.6	98.3	669
17期(2022年12月15日)	8,381	0	△7.2	12,533	△8.5	0.7	98.5	618
18期(2023年6月15日)	7,998	0	△4.6	12,009	△4.2	0.7	98.1	577

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 投資信託証券は「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII-ヨーロッパ・リート・ファンド一年2回分配シェア(円建て)」を指します。

(注3) 当報告書では参考指数としてFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index（配当込み、円換算）を表示しております。なお、参考指数は前営業日のFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index（配当込み、ユーロ建て）の数値を使用して委託会社において円換算したものです。

■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率	参考指数		短期債券 マザーファンド 組入比率	投資信託 証券 組入比率
			FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index (配当込み、円換算)	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2022年12月15日	8,381	—	12,533	—	0.7	98.5
12月末	7,935	△5.3	11,769	△6.1	0.7	97.6
2023年1月末	8,593	2.5	12,789	2.0	0.7	97.9
2月末	8,524	1.7	12,688	1.2	0.7	98.2
3月末	7,612	△9.2	11,246	△10.3	0.8	98.0
4月末	7,938	△5.3	11,988	△4.3	0.7	98.1
5月末	7,674	△8.4	11,504	△8.2	0.8	98.5
(期末)						
2023年6月15日	7,998	△4.6	12,009	△4.2	0.7	98.1

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

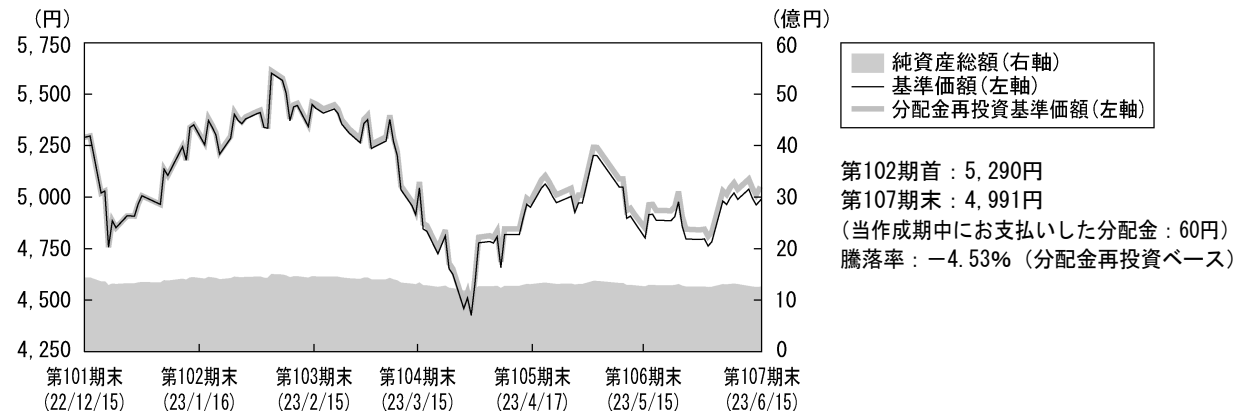
(注2) 投資信託証券は「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII-ヨーロッパ・リート・ファンド一年2回分配シェア(円建て)」を指します。

(注3) 当報告書では参考指数としてFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index（配当込み、円換算）を表示しております。なお、参考指数は前営業日のFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index（配当込み、ユーロ建て）の数値を使用して委託会社において円換算したものです。

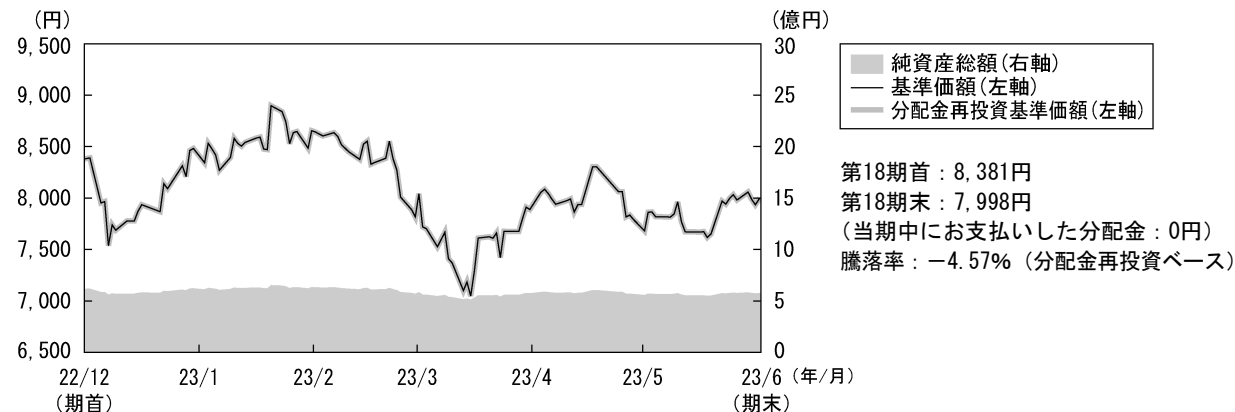
運用経過

■基準価額等の推移について（2022年12月16日～2023年6月15日）

○NN欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジなし）（以下、「毎月決算コース」といいます。）



○NN欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジなし）（以下、「資産形成コース」といいます。）



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

(注3) 分配金再投資基準価額は、当作成期（以下、「当期」といいます。）の期首の基準価額を起点として指数化しています。

■基準価額の主な変動要因**<NN欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジなし）>**

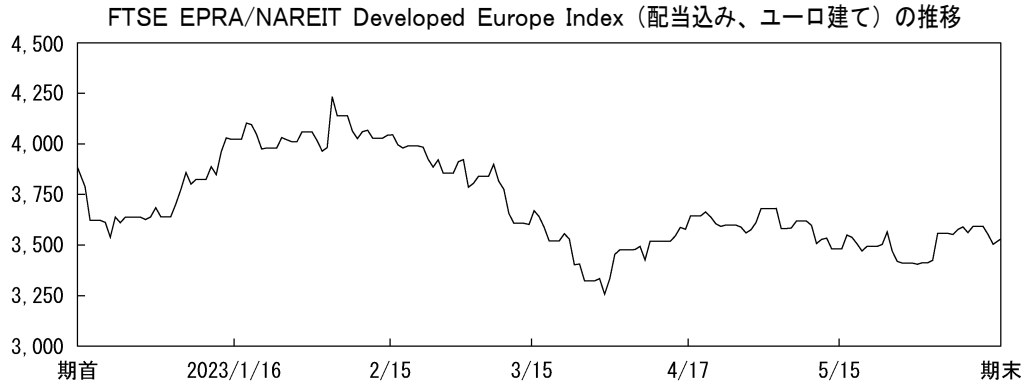
ユーロおよび英ポンドは対円で上昇しましたが、本ファンドで保有している銘柄の価格下落が基準価額の下落要因となりました。なお、本ファンドの主要投資対象である「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパアン・リート・ファンド－毎月分配シェア（円建て）」においては保有資産について対円で為替ヘッジを行っておりません。また、市場環境や基準価額水準等を考慮して、当期において第102期から第107期まで1万口当たり各10円（税引前）の収益分配を行いました。

<NN欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジなし）>

ユーロおよび英ポンドは対円で上昇しましたが、本ファンドで保有している銘柄の価格下落が基準価額の下落要因となりました。なお、本ファンドの主要投資対象である「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパアン・リート・ファンド－年2回分配シェア（円建て）」においては保有資産について対円で為替ヘッジを行っておりません。また、本ファンドは資産形成を目的とすることなどから、当期末の分配を見送りました。

（以下、2ファンドを総称して「本ファンド」ということがあります。）

■投資環境について
 <欧州リート市場>



出所：ブルームバーグ

当期中の欧州リート市場は、FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index (配当込み、ユーロ建て) で見ると下落しました。

期首は、2022年の年末にかけて一旦下落しましたが、欧州域内のインフレ圧力の低下に加え、欧州中央銀行 (ECB) が今後の利上げのペースを緩めるとの見方が広がったことから、その後2023年2月上旬までは上昇基調となりました。

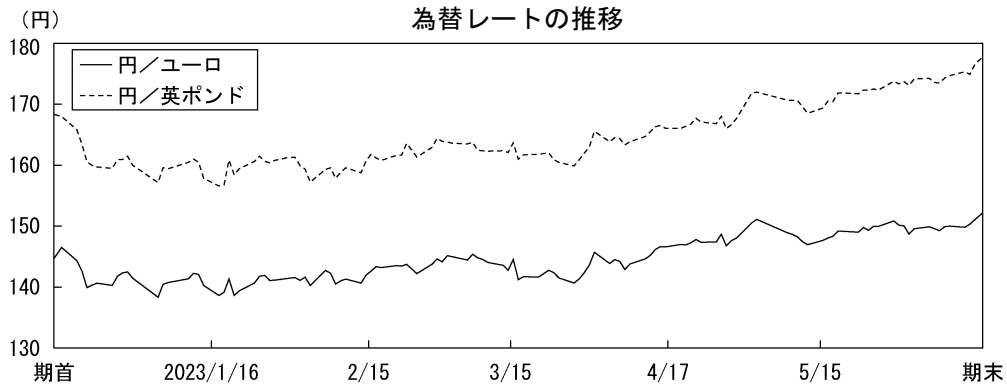
2月中旬になると、ECBの引き締め姿勢がしばらく維持されるとの見方が強まり、独長期金利が上昇基調となったことから下落に転じ、更に3月に入ると、米金融機関の破綻の煽りが欧州にも波及し、金融システムへの不安が高まるなか下落が続きました。

3月末から4月中旬にかけては、世界的な経済活動の再開への期待が高まったことや、金融システム不安を背景とした下落に対する反発から、堅調な推移となりました。

4月下旬以降は、ECBによる利上げ継続による景気への悪影響が再度懸念されたことや、米国の債務上限問題や信用不安再燃への懸念などにより、上値の重い展開が続きました。

期末のFTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index (配当込み、ユーロ建て) は前期末と比較して9.1%下落しました (2022年12月14日と2023年6月14日の指数の値で比較)。

＜外国為替市場＞



出所：一般社団法人投資信託協会

当期のユーロは、前期末と比較して円安・ユーロ高となりました。144.71円で始まったユーロ相場は、日銀による長期金利の変動幅許容幅の拡大から、2022年中は円高・ユーロ安となり、2023年1月4日には138.33円まで下落しました。その後は、欧州中央銀行（ECB）の利上げ継続もあり、ユーロ高傾向で推移し、5月2日には151.11円まで上昇しました。その後は、5月上旬にECB理事会で利上げ幅の縮小が決定されたことなどをを受けて、揉みあう展開となりましたが、5月中旬に、植田日銀総裁が金融緩和を維持する姿勢を改めて示したことなどを背景に、ユーロ高となり、期末のユーロは前期末と比較して5.1%円安・ユーロ高の152.15円となりました。

当期の英ポンドは、前期末と比較して、円安・英ポンド高となりました。168.32円で始まった英ポンド相場は、対円で概ねユーロと同様の値動きとなりました。期中の最安値を付けた2023年1月16日（156.60円）までは円高・ポンド安傾向が続きましたが、その後は日英金利差を背景に、途中揉みあう場面もありましたが上昇基調となり、期末の英ポンド相場は、前期末と比較して5.6%円安・英ポンド高の177.72円となりました。

■ポートフォリオについて

<NN欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジなし）>

期末時点で本ファンドはゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII－ヨーロッパ・リート・ファンド－毎月分配シェア（円建て）受益証券を98.0%組入れています。

<NN欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジなし）>

期末時点で本ファンドはゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII－ヨーロッパ・リート・ファンド－年2回分配シェア（円建て）受益証券を98.1%組入れています。

<ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII－ヨーロッパ・リート・ファンド－毎月分配シェア（円建て）／ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII－ヨーロッパ・リート・ファンド－年2回分配シェア（円建て）>

欧州のリートおよび不動産事業会社の株式に投資しております。

資産別構成比率

	純資産比率
リート	71.0%
株式等	28.9%
現金等	0.1%

国別上位投資比率

	国名	純資産比率
1	英国	29.6%
2	フランス	24.2%
3	ベルギー	13.4%
4	スイス	8.3%
5	ドイツ	8.1%

組入上位10銘柄

	銘柄名	国名	資産区分	純資産比率
1	ユニバイルーロダムコーウエストフィールド	フランス	リート	8.0%
2	ジェシナ	フランス	リート	7.1%
3	ウェアハウス・ド・ポウ	ベルギー	リート	6.7%
4	SEGRO	英国	リート	5.7%
5	ヴォノヴィア	ドイツ	株式	5.6%
6	スイス・プライム・サイト	スイス	株式	5.0%
7	クレビエール	フランス	リート	4.9%
8	ランド・セキュリティーズ・グループ	英国	リート	4.3%
9	コビビオ	フランス	リート	3.4%
10	インモビリアリア・コロニアル	スペイン	リート	3.4%

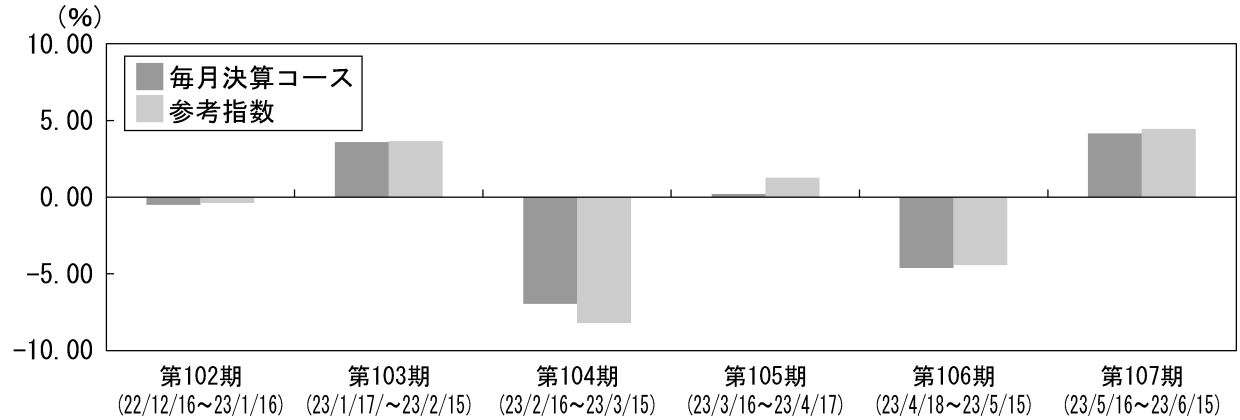
※2023年6月14日現在（投資対象ファンドの基準日）

■ベンチマークとの差異について

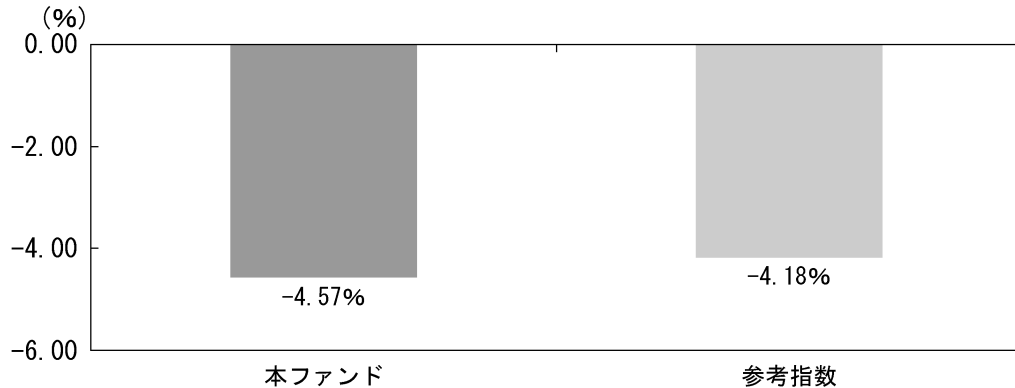
本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは本ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

<当期の基準価額と参考指数の対比（騰落率）>

○毎月決算コース



○資産形成コース



(注) 各コースの基準価額の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当期の毎月決算コースのパフォーマンス（分配金再投資ベース）は-4.53%となった一方、参考指数のパフォーマンスは-4.18%となりました。資産形成コースのパフォーマンス（分配金再投資ベース）は-4.57%となった一方、参考指数のパフォーマンスは-4.18%となりました。

■分配金について

収益分配金（1万口当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、毎月決算コースは、第102期から第107期は各10円としました。資産形成コースは、第18期の分配は行わないこととしました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

今後の運用方針について

<NN欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジなし）>

ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパ・リート・ファンドー毎月分配シェア（円建て）受益証券を高位に組入れる方針です。

<NN欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジなし）>

ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパ・リート・ファンドー一年2回分配シェア（円建て）受益証券を高位に組入れる方針です。

<ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパ・リート・ファンドー毎月分配シェア（円建て）／ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパ・リート・ファンドー一年2回分配シェア（円建て）>

欧州リート市場は、持続的なインフレや更なる金融引き締めも見込まれるなか、経済成長や企業収益への圧力が高まり、神経質な展開が続くものとみています。足元までのような金利上昇局面において、リートの相対的な利回りの高さに着目した投資家需要はやや減少すると考えています。一方で、ディフェンシブな特性も備えているため、一定のサポートも期待できるものとみています。

今後も優良物件を保有するリートを中心に、比較的流動性の高い分散されたポートフォリオの構築を心掛けてまいります。

本ファンドのデータ

■本ファンドの組入資産の内容（2023年6月15日現在）

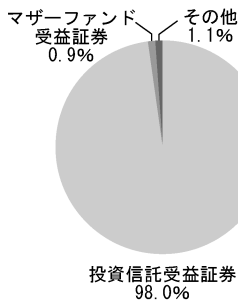
<毎月決算コース>

○組入れファンド

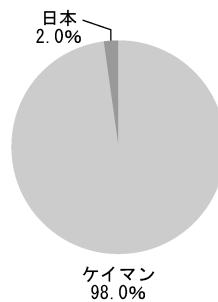
（組入銘柄数：2銘柄）

ファンド名	比率
ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・ファンド-毎月分配シェア（円建て）	98.0%
短期債券マザーファンド	0.9%
その他	1.1%

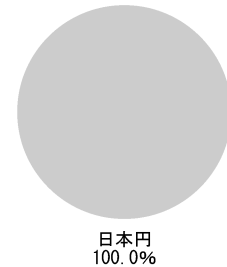
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）上記の比率は全て毎月決算コースの純資産総額に対する割合です。

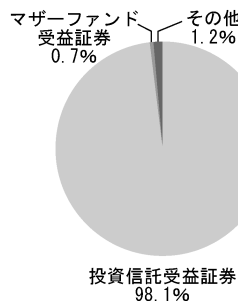
<資産形成コース>

○組入れファンド

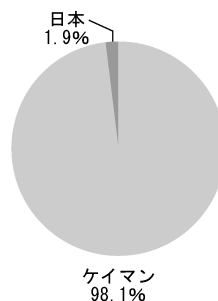
（組入銘柄数：2銘柄）

ファンド名	比率
ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ-ヨーロッパ・リート・ファンド-年2回分配シェア（円建て）	98.1%
短期債券マザーファンド	0.7%
その他	1.2%

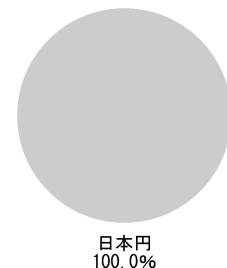
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）上記の比率は全て資産形成コースの純資産総額に対する割合です。

■組入上位ファンドの概要

ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII-ヨーロッパ・リート・ファンド-毎月分配シェア
(円建て) (2022年3月31日現在)

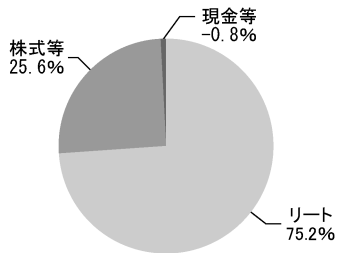
ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII-ヨーロッパ・リート・ファンド-年2回分配シェア
(円建て) (2022年3月31日現在)

○組入上位10銘柄

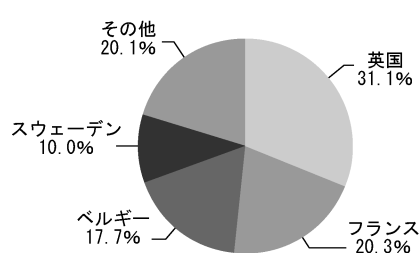
(組入銘柄数: 45銘柄)

	銘柄名	国名	資産区分	純資産比率
1	エディフィカ	ベルギー	リート	6.6%
2	コフィニモ	ベルギー	リート	6.5%
3	ウニバイル-ロダムコーウエストフィールド	フランス	リート	5.5%
4	SEGRO	英国	リート	5.3%
5	LEGイモビリエン	ドイツ	株式	5.1%
6	ジェシナ	フランス	リート	4.9%
7	カステルムAB	スウェーデン	株式	4.2%
8	トライタックス・ビッグ・ボックス	英国	リート	4.1%
9	クレピエール	フランス	リート	3.7%
10	ランド・セキュリティーズ・グループ	英国	リート	3.7%

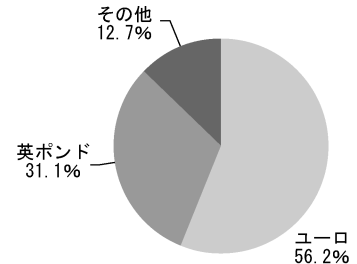
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分、費用明細は「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII-ヨーロッパ・リート・ファンド-毎月分配シェア (円建て)」および「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII-ヨーロッパ・リート・ファンド-年2回分配シェア (円建て)」をシェアクラスとして含む「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII-ヨーロッパ・リート・ファンド」の直近の計算期間のものです。

(注2) 上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。

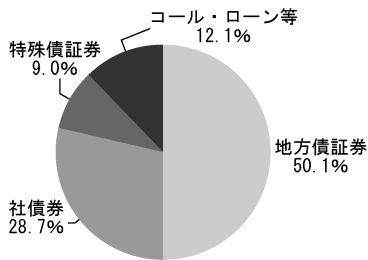
短期債券マザーファンド（2022年11月14日現在）

○組入上位10銘柄

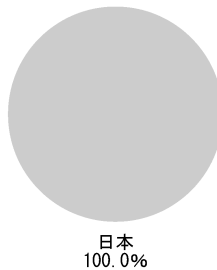
（組入銘柄数：18銘柄）

種類	国名	銘柄名	純資産比率	
1	地方債証券	日本	第121回共同発行市場公募地方債	9.0%
2	社債券	日本	第122回東武鉄道株式会社無担保社債(担保提供限定特約付)	6.2%
3	地方債証券	日本	平成24年度第7回埼玉県公募公債	4.9%
4	地方債証券	日本	平成25年度第6回愛知県公募公債(10年)	4.5%
5	地方債証券	日本	第721回東京都公募公債	4.5%
6	地方債証券	日本	第719回東京都公募公債	4.5%
7	特殊債証券	日本	第189回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	4.5%
8	特殊債証券	日本	第131回福岡北九州高速道路公社	4.5%
9	地方債証券	日本	平成24年度第14回北海道公募公債	4.5%
10	社債券	日本	第45回地方公共団体金融機構債券	4.5%

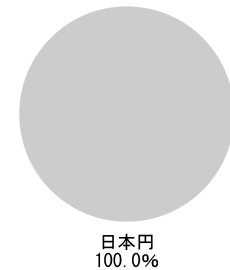
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注1）組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは組入れファンドの直近の決算日時点のものです。

（注2）上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。

毎月決算コース

■1万口当たりの費用明細

項目	第102期～第107期		項目の概要
	2022年12月16日～2023年6月15日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	26円 (6)	0.510% (0.109)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(19)	(0.384)	
(受託会社)	(1)	(0.016)	
その他費用 (その他)	1 (1)	0.028 (0.028)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 ファンドの信託事務に要する諸費用（監査費用、目論見書作成費用、運用報告書作成費用等）
合計	27	0.538	

期中の平均基準価額は5,053円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（短期債券マザーファンドを除く）が支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含まず。

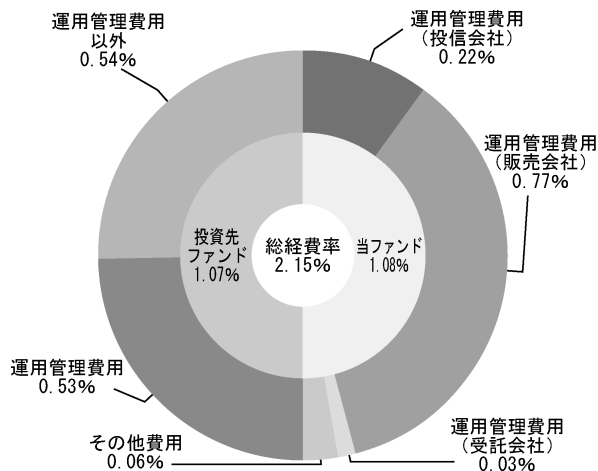
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料、及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.15%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	2.15
①当ファンドの費用の比率	1.08
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.53
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.54

(注1) 本ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含まず。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、本ファンドが組入れている投資信託証券（短期債券マザーファンドを除く。）です。

(注5) 本ファンドの費用は、短期債券マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 本ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なります。

(注7) 投資先ファンドの費用は「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII-ヨーロッパ・リート・ファンド-毎月分配シェア（円建て）」をシェアクラスとして含む「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII-ヨーロッパ・リート・ファンド」の直近の決算期の財務書類を用いて算出したものです。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2022年12月16日から2023年6月15日まで）

投資信託証券

		第102期～第107期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ ヨーロッパ・リート・ファンド－毎月分配シェア（円建て）	口 —	千円 —	口 187,641,090	千円 94,000

（注1）金額は受渡代金。

（注2）単位未満は切り捨て。

■利害関係人との取引状況等（2022年12月16日から2023年6月15日まで）

利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2023年6月15日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第101期末	第107期末		
	口 数	口 数	評 価 額	組 入 比 率
ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ ヨーロッパ・リート・ファンド－毎月分配シェア（円建て）	口 2,683,516,992	口 2,495,875,902	千円 1,236,207	% 98.0
合 計	2,683,516,992	2,495,875,902	1,236,207	98.0

（注1）比率は純資産総額に対する評価額の比率。

（注2）単位未満は切り捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第101期末	第107期末	
	口 数	口 数	評 価 額
短 期 債 券 マ ザ ー フ ァ ン ド	千口 10,702	千口 10,702	千円 11,203

■投資信託財産の構成

2023年6月15日現在

項 目	第107期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	1,236,207	94.0
短 期 債 券 マ ザ ー フ ァ ン ド	11,203	0.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	67,396	5.1
投 資 信 託 財 産 総 額	1,314,806	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末
	2023年1月16日	2023年2月15日	2023年3月15日	2023年4月17日	2023年5月15日	2023年6月15日
(A) 資 産	1,420,839,852円	1,463,483,669円	1,345,329,722円	1,339,094,750円	1,270,519,754円	1,314,806,262円
コール・ローン等	24,113,760	20,132,019	26,690,340	22,282,854	19,236,259	67,395,807
投資信託受益証券(評価額)	1,385,520,830	1,432,146,388	1,307,435,191	1,305,607,705	1,240,079,304	1,236,207,334
短期債券マザーファンド(評価額)	11,205,262	11,205,262	11,204,191	11,204,191	11,204,191	11,203,121
(B) 負 債	3,995,120	4,050,953	4,092,337	6,288,229	5,347,349	53,668,520
未払収益分配金	2,696,711	2,686,700	2,658,395	2,641,753	2,634,457	2,526,883
未払解約金	87	11,739	135,239	2,224,541	1,363,738	49,660,699
未払信託報酬	1,231,039	1,219,906	1,106,529	1,166,844	1,038,531	1,110,779
その他未払費用	67,283	132,608	192,174	255,091	310,623	370,159
(C) 純資産総額(A-B)	1,416,844,732	1,459,432,716	1,341,237,385	1,332,806,521	1,265,172,405	1,261,137,742
元 本	2,696,711,098	2,686,700,880	2,658,395,984	2,641,753,871	2,634,457,908	2,526,883,746
次期繰越損益金	△1,279,866,366	△1,227,268,164	△1,317,158,599	△1,308,947,350	△1,369,285,503	△1,265,746,004
(D) 受 益 権 総 口 数	2,696,711,098口	2,686,700,880口	2,658,395,984口	2,641,753,871口	2,634,457,908口	2,526,883,746口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,254円	5,432円	5,045円	5,045円	4,802円	4,991円

(注1) 作成期首元本額 2,720,862,567円
 作成期中追加設定元本額 8,774,296円
 作成期中一部解約元本額 202,753,117円

(注2) 1口当たり純資産額は、第102期0.5254円、第103期0.5432円、第104期0.5045円、第105期0.5045円、第106期0.4802円、第107期0.4991円です。

注記事項（当運用報告書作成時点では監査未了です。）

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,265,746,004円です。

■ 損益の状況

項 目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
	自2022年12月16日 至2023年1月16日	自2023年1月17日 至2023年2月15日	自2023年2月16日 至2023年3月15日	自2023年3月16日 至2023年4月17日	自2023年4月18日 至2023年5月15日	自2023年5月16日 至2023年6月15日
(A) 配 当 等 收 益	5,294,416円	5,297,117円	5,229,105円	5,196,739円	5,217,006円	-円
受 取 配 当 金	5,294,416	5,297,117	5,229,105	5,196,739	5,217,006	-
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 11,032,969	46,509,786	△ 104,248,250	△ 1,309,048	△ 65,446,309	51,237,361
売 買 損 益	656,558	46,625,515	459,707	518,093	86,153	53,168,495
売 買 損 益	△ 11,689,527	△ 115,729	△ 104,707,957	△ 1,827,141	△ 65,532,462	△ 1,931,134
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,299,078	△ 1,287,261	△ 1,167,613	△ 1,231,834	△ 1,095,763	△ 1,171,871
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 7,037,631	50,519,642	△ 100,186,758	2,655,857	△ 61,325,066	50,065,490
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 1,209,898,533	△ 1,214,595,375	△ 1,154,010,954	△ 1,247,628,941	△ 1,243,519,759	△ 1,253,377,045
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 60,233,491	△ 60,505,731	△ 60,302,492	△ 61,332,513	△ 61,806,221	△ 59,907,566
(配 当 等 相 当 額)	(381,519,296)	(380,147,486)	(376,183,160)	(373,946,474)	(372,970,707)	(357,793,600)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 441,752,787)	(△ 440,653,217)	(△ 436,485,652)	(△ 435,278,987)	(△ 434,776,928)	(△ 417,701,166)
(G) 計 (D + E + F)	△ 1,277,169,655	△ 1,224,581,464	△ 1,314,500,204	△ 1,306,305,597	△ 1,366,651,046	△ 1,263,219,121
(H) 收 益 分 配 金	△ 2,696,711	△ 2,686,700	△ 2,658,395	△ 2,641,753	△ 2,634,457	△ 2,526,883
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 1,279,866,366	△ 1,227,268,164	△ 1,317,158,599	△ 1,308,947,350	△ 1,369,285,503	△ 1,265,746,004
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 60,233,491	△ 60,505,731	△ 60,302,492	△ 61,332,513	△ 61,806,221	△ 59,907,566
(配 当 等 相 当 額)	(381,519,297)	(380,147,487)	(376,183,161)	(373,946,477)	(372,970,710)	(357,793,602)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 441,752,788)	(△ 440,653,218)	(△ 436,485,653)	(△ 435,278,990)	(△ 434,776,931)	(△ 417,701,168)
分 配 準 備 積 立 金	107,244,574	109,294,870	109,539,546	110,082,855	111,221,685	104,179,976
繰 越 損 益 金	△ 1,326,877,449	△ 1,276,057,303	△ 1,366,395,653	△ 1,357,697,692	△ 1,418,700,967	△ 1,310,018,414

- (注1) 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

注記事項（当運用報告書作成時点では監査未了です。）

- 第102期分配金の計算過程：
第102期計算期間末における費用控除後の配当等収益（3,998,695円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（381,519,297円）および分配準備積立金（105,942,590円）より分配対象収益は491,460,582円（10,000口当たり1,822円）であり、うち2,696,711円（10,000口当たり10円）を分配金額としております。
- 第103期分配金の計算過程：
第103期計算期間末における費用控除後の配当等収益（5,169,416円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（380,147,487円）および分配準備積立金（106,812,154円）より分配対象収益は492,129,057円（10,000口当たり1,831円）であり、うち2,686,700円（10,000口当たり10円）を分配金額としております。
- 第104期分配金の計算過程：
第104期計算期間末における費用控除後の配当等収益（4,065,257円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（376,183,161円）および分配準備積立金（108,132,684円）より分配対象収益は488,381,102円（10,000口当たり1,837円）であり、うち2,658,395円（10,000口当たり10円）を分配金額としております。
- 第105期分配金の計算過程：
第105期計算期間末における費用控除後の配当等収益（3,969,346円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（373,946,477円）および分配準備積立金（108,755,262円）より分配対象収益は486,671,085円（10,000口当たり1,842円）であり、うち2,641,753円（10,000口当たり10円）を分配金額としております。
- 第106期分配金の計算過程：
第106期計算期間末における費用控除後の配当等収益（4,125,466円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（372,970,710円）および分配準備積立金（109,730,676円）より分配対象収益は486,826,852円（10,000口当たり1,847円）であり、うち2,634,457円（10,000口当たり10円）を分配金額としております。
- 第107期分配金の計算過程：
第107期計算期間末における費用控除後の配当等収益（4,384円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（357,793,602円）および分配準備積立金（106,702,475円）より分配対象収益は464,500,461円（10,000口当たり1,838円）であり、うち2,526,883円（10,000口当たり10円）を分配金額としております。

資産形成コース

■1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2022年12月16日～2023年6月15日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	41円 (9)	0.510% (0.109)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(31)	(0.385)	
(受託会社)	(1)	(0.016)	
その他費用 (その他)	2 (2)	0.028 (0.028)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 ファンドの信託事務に要する諸費用（監査費用、目論見書作成費用、運用報告書作成費用等）
合計	43	0.538	

期中の平均基準価額は8,046円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（短期債券マザーファンドを除く）が支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含まず。

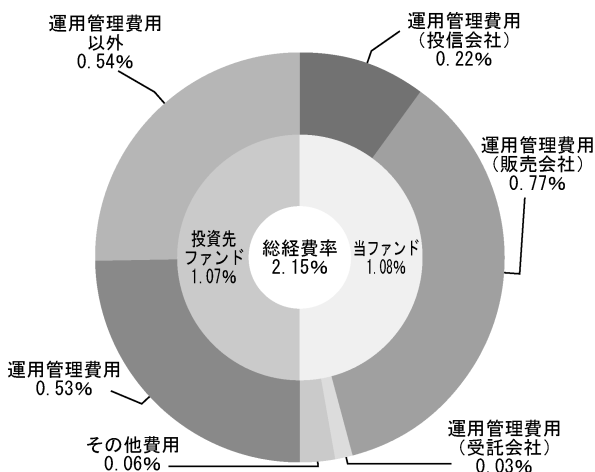
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料、及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.15%です。



(単位：%)

項目	比率 (%)
総経費率 (①+②+③)	2.15
①当ファンドの費用の比率	1.08
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.53
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.54

(注1) 本ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含まず。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、本ファンドが組入れている投資信託証券（短期債券マザーファンドを除く。）です。

(注5) 本ファンドの費用は、短期債券マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 本ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なります。

(注7) 投資先ファンドの費用は「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII-ヨーロッパ・リート・ファンド-年2回分配シェア（円建て）」をシェアクラスとして含む「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII-ヨーロッパ・リート・ファンド」の直近の決算期の財務書類を用いて算出したものです。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2022年12月16日から2023年6月15日まで）

投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ ヨーロッパ・リート・ファンド－年2回分配シェア（円建て）	口 —	千円 —	口 19,661,128	千円 17,000

（注1）金額は受渡代金。

（注2）単位未满是切り捨て。

■利害関係人との取引状況等（2022年12月16日から2023年6月15日まで）

利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2023年6月15日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	前期末	当 期 末		
	口 数	口 数	評価額	組入比率
ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ ヨーロッパ・リート・ファンド－年2回分配シェア（円建て）	口 672,324,764	口 652,663,636	千円 566,446	% 98.1
合 計	672,324,764	652,663,636	566,446	98.1

（注1）比率は純資産総額に対する評価額の比率。

（注2）単位未满是切り捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	前期末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
短 期 債 券 マ ザ ー フ ァ ン ド	千口 4,107	千口 4,107	千円 4,300

■投資信託財産の構成

2023年6月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	566,446	97.4
短 期 債 券 マ ー ザ ー フ ァ ン ド	4,300	0.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	10,713	1.9
投 資 信 託 財 産 総 額	581,459	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末	
	2023年6月15日	
(A) 資 産	581,459,497円	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	10,712,602	
投資信託受益証券(評価額)	566,446,769	
短期債券マザーファンド(評価額)	4,300,126	
(B) 負 債	3,901,706	
未 払 解 約 金	736,195	
未 払 信 託 報 酬	3,003,743	
そ の 他 未 払 費 用	161,768	
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	577,557,791	
元 本	722,104,915	
次 期 繰 越 損 益 金	△	144,547,124
(D) 受 益 権 総 口 数	722,104,915口	
1万口当たり基準価額(C/D)	7,998円	

(注1) 期首元本額 737,694,393円

期中追加設定元本額 13,491,772円

期中一部解約元本額 29,081,250円

(注2) 当期末における1口当たり純資産額 0.7998円

■損益の状況

項 目	当 期	
	自2022年12月16日 至2023年6月15日	
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	△	23,957,550円
売 買 益		1,412,570
売 買 損	△	25,370,120
(B) 信 託 報 酬 等	△	3,170,020
(C) 当 期 損 益 金 (A + B)	△	27,127,570
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△	147,114,890
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金		29,695,336
(配 当 等 相 当 額)	(49,948,154)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△	20,252,818)
(F) 計 (C + D + E)	△	144,547,124
(G) 収 益 分 配 金		0
次 期 繰 越 損 益 金 (F + G)	△	144,547,124
追 加 信 託 差 損 益 金		29,695,336
(配 当 等 相 当 額)	(49,948,174)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△	20,252,838)
分 配 準 備 積 立 金		20,724,211
繰 越 損 益 金	△	194,966,671

(注1) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

注記事項（当運用報告書作成時点では監査未了です。）

①純資産総額が元本額を下回っており、その差額は144,547,124円です。

②計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(49,948,174円)および分配準備積立金(20,724,211円)より分配対象収益は70,672,385円(10,000口当たり978円)ですが、当期に分配した金額はありません。

■分配金のお知らせ

毎月決算コース

決 算 期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
1 万口当たり分配金	10円	10円	10円	10円	10円	10円

- ◇分配金には、課税扱いとなる普通分配金と、非課税扱いとなる元本払戻金(特別分配金)があります。
- ◇分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金(特別分配金)、残りの部分が普通分配金となります。
- ◇税率は、個人の受益者については原則20.315% (所得税15.315%、地方税5%) です。ただし、外国税額控除の適用となった場合には、軽減される場合があります。
- ◇税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合もあります。

■分配原資の内訳

毎月決算コース

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期
	2022年12月16日 ～2023年1月16日	2023年1月17日 ～2023年2月15日	2023年2月16日 ～2023年3月15日	2023年3月16日 ～2023年4月17日	2023年4月18日 ～2023年5月15日	2023年5月16日 ～2023年6月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 0.190	10 0.184	10 0.198	10 0.198	10 0.208	10 0.200
当期の収益	10	10	10	10	10	0
当期の収益以外	—	—	—	—	—	9
翌期繰越分配対象額	1,812	1,821	1,827	1,832	1,837	1,828

資産形成コース

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	第18期
	2022年12月16日～2023年6月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	0 —
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	978

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税引前)に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

〈お知らせ〉

〈投資信託証券の名称変更等について〉

ゴールドマン・サックス・グループは、NNグループの資産運用部門であるNNインベストメント・パートナーズ（NN I P）の買収手続きを2022年4月11日に完了し、これにより、NN I Pは、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントのグループ会社となりました。

2023年3月6日付で本ファンドが主要投資対象とする投資信託証券のファンドの名称および投資顧問会社の商号が変更になりました。

ファンドの名称

変更前	変更後
NNケイマン・ファンズII - NN（C）ヨーロッパ・リート・ファンド - 毎月分配シェア（円建て）	ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII - ヨーロッパ・リート・ファンド - 毎月分配シェア（円建て）
NNケイマン・ファンズII - NN（C）ヨーロッパ・リート・ファンド - 年2回分配シェア（円建て）	ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII - ヨーロッパ・リート・ファンド - 年2回分配シェア（円建て）

投資顧問会社の商号

変更前	変更後
NNインベストメント・パートナーズB, V.	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・ビー・ブイ

〈委託会社の合併について〉

2023年7月1日を効力発生日として、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社を吸収合併存続会社とし、NNインベストメント・パートナーズ株式会社を吸収合併消滅会社とする合併を行いました。合併により2023年7月1日付にて本ファンドの委託会社がゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社に変更となりました。

〈ファンドの繰上償還（予定）について〉

「NN欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジなし）」、「NN欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジなし）」、「NN欧州リート・ファンド（毎月決算コース／為替ヘッジあり）」および「NN欧州リート・ファンド（資産形成コース／為替ヘッジあり）」（以下、総称して「本ファンド」といいます。）は、信託財産の額は伸び悩み、2023年5月31日現在、本ファンド合計で約21億円となっております。

このような状況の中、本ファンドの主要投資対象であるケイマン籍外国投資信託「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズII - ヨーロッパ・リート・ファンド」について資産規模の減少に伴う繰上償還が予定されている旨の通知があり、その代替となり得る他の投資信託証券の検討を行いました。本ファンドの戦略に合致するファンドがなく、今後、本ファンドの運用方針に従った運用の継続が困難な状況になることから、本ファンドの運用を終了し、運用資産を受益者の皆さまへお返しすることが受益者の利益に資すると判断いたしました。

つきましては、本ファンドに関し2023年9月12日をもって信託の終了（繰上償還）を予定しております。この信託終了（繰上償還）は、「投資信託及び投資法人に関する法律」の規定に従い、書面による決議をもって実施いたします。書面による決議の結果、繰上償還が決定した場合にはファンドは2023年9月12日に繰上償還します。

当報告書で使用している指数について

FTSE®はロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、NAREIT®はNational Association of Real Estate Investment Trusts（以下「NAREIT」）が所有する商標であり、EPRA®はEuropean Public Real Estate Association（以下「EPRA」）が所有する商標であり、ライセンス契約に基づきFTSE International Limited（以下「FTSE」）が使用します。FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、FTSEによって算出されています。FTSE, Euronext N.V., NAREITもしくはEPRAは本商品の支援、推奨、販売促進を行っておらず、いかなる形においても本商品に関わりがなく一切の責任を負うものではありません。指数値および構成銘柄リスト内のすべての知的財産権はFTSE, NAREIT, Euronext N.V.およびEPRAに帰属します。ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社は本商品の組成において、それらの知的財産権を使用するために、FTSEから完全な許可を得ています。

<補足情報>

ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパ ピアン・リート・ファンド－毎月分配シェア（円建て）／ ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパ ピアン・リート・ファンド－年2回分配シェア（円建て）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン籍外国投資信託(円建て)
投 資 態 度	①欧州の金融商品取引所に上場する不動産投資信託証券および不動産事業会社の株式(預託証券(DR)等を含みます。)を主要投資対象とし、安定的なインカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。 ②不動産投資信託証券への投資比率は、原則として、信託財産の純資産総額の70%以上とします。 ③不動産投資信託証券および不動産事業会社の株式への投資にあたっては、ボトムアップアプローチにより投資銘柄を選定し、国やクラスター(同じような特性を持つ銘柄を集めたサブ・セクター)の分散を勘案してポートフォリオを構築します。 ④同一銘柄の不動産投資信託証券および株式への投資比率は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ⑤資金動向や市況動向によっては、上記のような運用を行わない場合があります。
投 資 顧 問 会 社	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・ビー・ブイ(オランダ・ハーグ)

■お知らせ

ゴールドマン・サックス・グループは、NNグループの資産運用部門であるNNインベストメント・パートナーズ(NN IP)の買収手続きを2022年4月11日に完了し、これにより、NN IPは、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントのグループ会社となりました。

これに伴い、当ファンドの名称および投資顧問会社の商号が2023年3月6日付で変更になりました。

ファンドの名称

変更前	変更後
NNケイマン・ファンズⅡ-NN(C)ヨーロッパピアン・リート・ファンド-毎月分配シェア(円建て)	ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパピアン・リート・ファンド－毎月分配シェア(円建て)
NNケイマン・ファンズⅡ-NN(C)ヨーロッパピアン・リート・ファンド-年2回分配シェア(円建て)	ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパピアン・リート・ファンド－年2回分配シェア(円建て)

投資顧問会社の商号

変更前	変更後
NNインベストメント・パートナーズB.V.	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・ビー・ブイ

組入資産の明細(2023年6月14日現在)

資産別構成比率

	純資産比率
リート	71.0%
株式等	28.9%
現金等	0.1%

国別上位投資比率

	国名	純資産比率
1	英国	29.6%
2	フランス	24.2%
3	ベルギー	13.4%
4	スイス	8.3%
5	ドイツ	8.1%

組入銘柄

	銘柄名	国名	資産区分	純資産比率
1	ユニベイルーロダムコーウエストフィールド	フランス	リート	8.0%
2	ジェシナ	フランス	リート	7.1%
3	ウェアハウス・ド・ボウ	ベルギー	リート	6.7%
4	SEGRO	英国	リート	5.7%
5	ヴォノヴィア	ドイツ	株式	5.6%
6	スイス・プライム・サイト	スイス	株式	5.0%
7	クレビエール	フランス	リート	4.9%
8	ランド・セキュリティーズ・グループ	英国	リート	4.3%
9	コビビオ	フランス	リート	3.4%
10	インモビリアリア・コロニアル	スペイン	リート	3.4%
11	エディフィカ	ベルギー	リート	3.1%
12	マーリン・プロパティーズ	スペイン	リート	3.0%
13	コフィニモ	ベルギー	リート	3.0%
14	コヤモ	フィンランド	株式	2.8%
15	ビッグイエロー・グループ	英国	リート	2.5%
16	カステルムAB	スウェーデン	株式	2.2%
17	ブリティッシュ・ランド・カンパニー	英国	リート	2.1%
18	PSPスイス・プロパティ	スイス	株式	2.0%
19	キャピタル・カウンティーズ	英国	株式	2.0%
20	LEGイモビリエン	ドイツ	株式	1.9%
21	アシュラ	英国	リート	1.9%
22	ロンドンメトリック・プロパティ	英国	リート	1.8%
23	LXIリート	英国	リート	1.8%
24	トライタックス・ビッグ・ボックス	英国	リート	1.7%
25	ユナイト・グループ	英国	リート	1.6%
26	プライマリー・ヘルス・プロパティーズ	英国	リート	1.1%
27	オールリアル・ホールディング	スイス	株式	1.1%
28	ファスティクヘツABバルドル	スウェーデン	株式	1.1%
29	ダウセント・ロンドン	英国	リート	0.7%
30	ファベゲ	スウェーデン	株式	0.7%
31	アーバン・ロジスティクスREIT	英国	リート	0.6%
32	フーヴァドスターデン	スウェーデン	株式	0.6%
33	ICADE	フランス	リート	0.6%
34	サッグックス	スウェーデン	株式	0.6%
35	ヴァーレンスタム	スウェーデン	株式	0.5%
36	グレインジャー	英国	株式	0.5%
37	ヴィルボルグス・ファスティグヘルター	スウェーデン	株式	0.5%
38	シバス・ノルディック・リアル・エステート	スウェーデン	株式	0.4%

	銘柄名	国名	資産区分	純資産比率
39	セーフストア・ホールディングス	英国	リート	0.4%
40	VGP	ベルギー	株式	0.4%
41	アラウンドタウン	ドイツ	株式	0.3%
42	スーパーマーケット・インカムREIT	英国	リート	0.3%
43	カーミラ	フランス	リート	0.2%
44	ピクトン・プロパティーズ・インカム	英国	リート	0.2%
45	NSI	オランダ	リート	0.2%
46	シティコン	フィンランド	株式	0.1%
47	レジデンシャル・セキュア・インカム	英国	リート	0.1%
48	リージャスグループ	スイス	株式	0.1%
49	グラント・シティ・プロパティーズ	ドイツ	株式	0.1%

以下は「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパ・リート・ファンド－毎月分配シェア（円建て）」、「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパ・リート・ファンド－年2回分配シェア（円建て）」をシェアクラスとして含む「ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパ・リート・ファンド」の財務書類をゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社において翻訳・編集したものを記載しています。

ゴールドマン・サックス・ケイマン・ファンズⅡ－ヨーロッパ・リート・ファンド

貸借対照表

	2022年3月31日現在	2021年3月31日現在
	ユーロ	ユーロ
資産		
有価証券等評価額	24,465,897	24,579,488
保証金	244,000	—
現金および現金等価物	82,429	12,944
未収入金	100,612	75,799
資産合計	24,892,938	24,668,231
負債		
有価証券等評価損	218,417	59,087
未払金	32	17
未払分配金	49,769	57,328
未払信託報酬	249,784	120,698
その他未払費用	126,447	431,884
負債合計	644,449	669,014
純資産	24,248,489	23,999,217

損益計算書

	2021年4月1日から 2022年3月31日まで	2020年4月1日から 2021年3月31日まで
	ユーロ	ユーロ
収益		
配当収入	744,179	813,365
有価証券貸付料	—	114
投資に係る実現純損益	2,040,560	△5,581,215
投資に係る未実現純損益	765,389	9,100,726
収益合計	3,550,128	4,332,990
費用		
信託報酬	129,086	120,698
有価証券売買手数料	10,650	8,955
有価証券保管費用	32,376	45,616
管理費用	43,377	43,261
その他費用	43,142	41,062
費用合計	258,631	259,592
投資純利益	3,291,497	4,073,398
分配金	△648,019	△799,588
租税	△110,977	△231,702
純資産の増減額	2,532,501	3,042,108

純資産額変動計算書

	2021年4月1日から 2022年3月31日まで	2020年4月1日から 2021年3月31日まで
	ユーロ	ユーロ
追加信託設定額	804,581	400,936
一部解約元本額	△3,087,810	△3,106,039
運用による純資産の増減額	2,532,501	3,042,108
期末純資産	24,248,489	23,999,217

組入上位10銘柄(2022年3月31日現在)

	銘柄名	国名	資産区分	純資産比率
1	エディフィカ	ベルギー	リート	6.6%
2	コフィニモ	ベルギー	リート	6.5%
3	ユニバイルーロダムコーウエストフィールド	フランス	リート	5.5%
4	SEGRO	英国	リート	5.3%
5	LEGイモビリエン	ドイツ	株式	5.1%
6	ジェシナ	フランス	リート	4.9%
7	カステルムAB	スウェーデン	株式	4.2%
8	トライタックス・ビッグ・ボックス	英国	リート	4.1%
9	クレピエール	フランス	リート	3.7%
10	ランド・セキュリティーズ・グループ	英国	リート	3.7%

短期債券マザーファンド

親投資信託

第23期（決算日2022年11月14日）

作成対象期間：2021年11月16日～2022年11月14日

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
法令・諸規則に基づき、親投資信託(マザーファンド)の
期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げ
ます。

■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	親投資信託
信託期間	原則として無期限
運用方針	この投資信託は、安定した収益の確保をめざして安定運用を行います。
主要投資対象	残存期間の短い日本の債券
組入制限	株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資は行いません。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー
お問合せ先：03-6437-6000(代表)
受付時間：営業日の午前9時～午後5時 | www.gsam.co.jp

■最近 10 期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		公社債 組入比率	純資産 総額
	円	騰落率 %	円	騰落率 %		
14期(2013年11月14日)	10,464	0.172	103.901	0.061	87.3	2,212
15期(2014年11月14日)	10,476	0.115	103.936	0.034	86.9	2,205
16期(2015年11月16日)	10,484	0.076	103.818	△0.114	78.8	2,021
17期(2016年11月14日)	10,486	0.019	103.530	△0.277	77.9	2,410
18期(2017年11月14日)	10,483	△0.029	103.215	△0.304	77.8	2,363
19期(2018年11月14日)	10,479	△0.038	102.936	△0.270	91.6	2,916
20期(2019年11月14日)	10,478	△0.010	102.587	△0.339	86.7	2,671
21期(2020年11月16日)	10,476	△0.019	102.233	△0.344	75.3	2,798
22期(2021年11月15日)	10,473	△0.029	101.979	△0.248	76.6	2,229
23期(2022年11月14日)	10,470	△0.029	101.762	△0.213	87.9	2,217

(注) ベンチマークは、FTSE世界マネーマーケット・インデックス(日本円3ヵ月ユーロ預金)の実数値を使用しております。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		公社債 組入比率
	円	騰落率 %	円	騰落率 %	
(期首) 2021年11月15日	10,473	—	101.979	—	76.6
11月末	10,472	△0.010	101.971	△0.008	86.2
12月末	10,472	△0.010	101.956	△0.023	85.2
2022年1月末	10,472	△0.010	101.939	△0.039	81.0
2月末	10,472	△0.010	101.924	△0.054	85.1
3月末	10,471	△0.019	101.905	△0.073	81.3
4月末	10,471	△0.019	101.891	△0.087	87.3
5月末	10,471	△0.019	101.875	△0.103	82.5
6月末	10,471	△0.019	101.861	△0.116	84.6
7月末	10,471	△0.019	101.839	△0.137	90.7
8月末	10,471	△0.019	101.820	△0.156	79.0
9月末	10,471	△0.019	101.797	△0.179	82.4
10月末	10,470	△0.029	101.773	△0.202	85.0
(期末) 2022年11月14日	10,470	△0.029	101.762	△0.213	87.9

(注) 騰落率は期首比です。

■当期の運用状況と今後の運用方針

[市況動向]

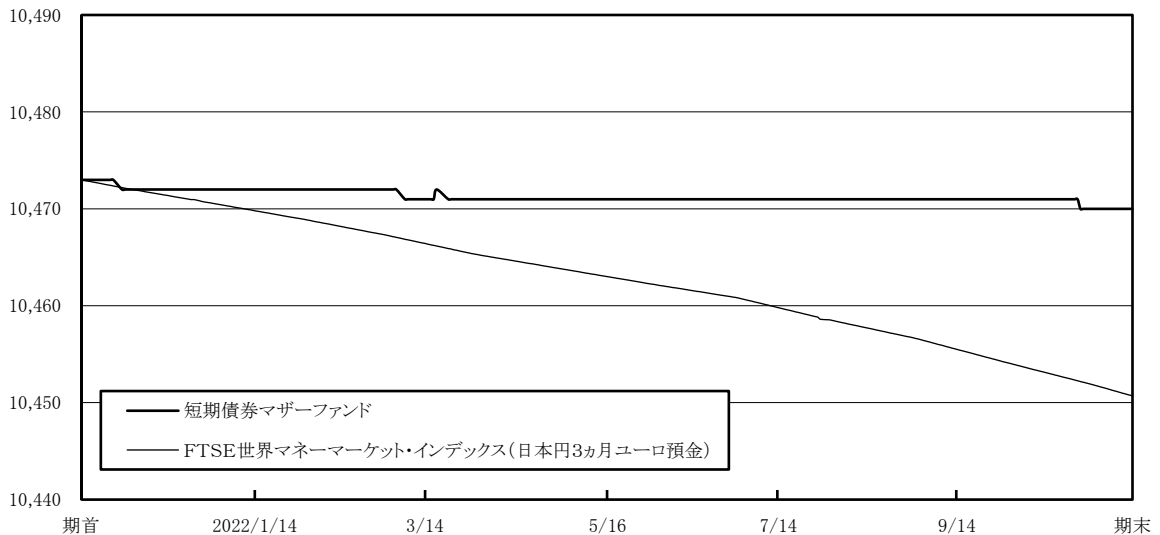
◆短期金融市況

国内短期金融市場は、短期金利のマイナス0.1%を始めとした金融緩和が当面の間は継続されることが市場で想定されるなか底堅く推移しました。無担保コール翌日物金利(以下、翌日物金利)は、金融政策において短期政策金利のマイナス0.1%が継続されるなか、期を通して動意に欠ける展開となりました。期間が3ヵ月程度の国債(以下、短期国債)の利回りは、期末越えが意識される場面では一時的にマイナス幅を拡大させましたが、期を通してマイナス0.1%近辺で推移する展開が続きました。

翌日物金利は、日銀当座預金のうち政策金利残高に対するマイナス0.1%等の金融緩和策の継続が市場で予想されるなか、動意に欠ける展開となりました。

短期国債の利回りは、国債の発行計画など、市場参加者の関心が高まる時期もあったものの、現在の市場環境を配慮した内容に落ち着いたことに加え、日銀が短期国債買入れオペを継続、恒常的に需要超過の状況となるなか、利回りはマイナス0.1%を小幅に下回る水準にて推移しました。

[運用概況と今後の運用方針]



(注) ベンチマークは期首の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

■短期債券マザーファンド

日銀の強固な金融緩和が実施され、短期金利のマイナス金利が継続するなか、プラス利回りないしは小幅なマイナス利回りの政府保証債や地方債、一般事業債への投資を行いました。その結果、前期末 10,473 円の基準価額は、当期末 10,470 円(前期末比 0.029%下落)となりました。

ベンチマークとの比較では、当ファンドはベンチマークのリターンを 0.184%上回る結果となりました。

【プラス要因】

政府保証債や地方債、一般事業社債等、ベンチマークよりも利回りの高い銘柄の組入れがベンチマーク対比のプラス要因となりました。

【マイナス要因】

日銀のマイナス金利政策により、投資対象となる債券利回りが概ねマイナスであったことが影響しました。

【今後の運用方針】

日銀が金融緩和策の維持を標榜するなか、国内短期金融市場の需要超過の状態に変化はなく、低位で安定した環境が継続すると思われます。引き続き、流通市場の状況を確認しつつ、組み入れ債券の償還時期を調整することにより、ポートフォリオ全体の流動性を維持しながら、利回りの向上を図っていきます。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第 23 期		項 目 の 概 要
	(2021年11月16日~2022年11月14日)		
	金 額	比 率	
(a) その他費用 (その他費用)	2円 (2)	0.019% (0.019)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 その他信託事務の処理に要する費用です。
合 計	2	0.019	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税を含む)は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。期中の平均基準価額は10,471円です。
(注3) 項目毎に円未満は四捨五入しております。

■ 期中の売買及び取引の状況(2021年11月16日から2022年11月14日まで)

公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	地 方 債 証 券	2,316,517	— (1,900,000)
	特 殊 債 証 券	200,642	— (100,000)
	社 債 券 (投 資 法 人 債 券 を 含 む)	1,941,752	— (2,205,000)

(注1) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)
(注2) 単位未満は切り捨て。
(注3) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4) 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

■主要な売買銘柄(2021年11月16日から2022年11月14日まで)
公社債

買 銘 柄	当 期 付		期 末 付	
	金 額	金 額	金 額	金 額
	千円			千円
第121回共同発行市場公募地方債	200,602		—	—
第122回東武鉄道株式会社無担保社債	137,076			
平成24年度第7回埼玉県公募公債	109,211			
第57回株式会社三菱東京UFJ銀行無担保社債	100,906			
第721回東京都公募公債	100,658			
平成25年度第6回愛知県公募公債(10年)	100,597			
平成24年度第1回新潟県公募公債	100,557			
平成24年度第4回福岡市公募公債	100,545			
第85回東日本旅客鉄道株式会社無担保普通社債	100,542			
平成24年度第7回愛知県公募公債(10年)	100,488			

(注1) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)
(注2) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。
(注3) 単位未満は切り捨て。

■利害関係人との取引状況(2021年11月16日から2022年11月14日まで)

期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

国内(邦貨建)公社債

(2022年11月14日現在)

区 分	当 期			期 末			
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	1,108,680 (1,108,680)	1,111,000 (1,111,000)	50.1 (50.1)	— (—)	— (—)	— (—)	50.1 (50.1)
特殊債証券 (除く金融債)	200,000 (200,000)	200,525 (200,525)	9.0 (9.0)	— (—)	— (—)	— (—)	9.0 (9.0)
金融債券	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)
普通社債券 (含む投資法人債券)	637,000 (637,000)	637,357 (637,357)	28.7 (28.7)	— (—)	— (—)	— (—)	28.7 (28.7)
合計	1,945,680 (1,945,680)	1,948,883 (1,948,883)	87.9 (87.9)	— (—)	— (—)	— (—)	87.9 (87.9)

(注1) ()内は非上場債で内書きです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 単位未満は切り捨て。
(注4) —印は組み入れなし。
(注5) 評価については価格情報会社、金融商品取引業者等よりデータを入手しています。

国内(邦貨建)公社債銘柄別

(2022年11月14日現在)

種 類	銘 柄 名	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
地 方 債 証 券	第 719 回 東 京 都 公 募 公 債	0.86	100,000	100,298	2023/3/20
	第 721 回 東 京 都 公 募 公 債	0.84	100,000	100,503	2023/6/20
	平 成 24 年 度 第 14 回 北 海 道 公 募 公 債	0.8	100,000	100,231	2023/2/28
	平 成 30 年 度 第 2 回 北 海 道 公 募 公 債 (5 年)	0.03	100,000	100,052	2023/5/31
	平 成 30 年 度 第 3 回 京 都 府 公 募 公 債	0.03	100,000	100,059	2023/6/22
	平 成 25 年 度 第 6 回 愛 知 県 公 募 公 債 (10 年)	0.877	100,000	100,578	2023/6/27
	平 成 24 年 度 第 7 回 埼 玉 県 公 募 公 債	0.815	108,680	108,714	2022/11/28
	平 成 24 年 度 第 1 回 新 潟 県 公 募 公 債	0.79	100,000	100,035	2022/11/30
	第 9 回 群 馬 県 公 募 公 債 (10 年)	0.801	100,000	100,023	2022/11/25
	第 121 回 共 同 発 行 市 場 公 募 地 方 債	0.57	200,000	200,502	2023/4/25
小 計			1,108,680	1,111,000	
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債)	第 189 回 政 府 保 証 日 本 高 速 道 路 保 有 ・ 債 務 返 済 機 構 債 券	0.541	100,000	100,266	2023/4/28
	第 131 回 福 岡 北 九 州 高 速 道 路 公 社	0.783	100,000	100,258	2023/3/20
小 計			200,000	200,525	
普 通 社 債 券 (含 む 投 資 法 人 債 券)	第 45 回 地 方 公 共 団 体 金 融 機 構 債 券	0.791	100,000	100,225	2023/2/28
	第 59 回 独 立 行 政 法 人 福 祉 医 療 機 構 債 券	0.001	100,000	100,001	2022/12/20
	第 218 回 一 般 担 保 住 宅 金 融 支 援 機 構 債 券	0.04	100,000	100,004	2022/12/20
	第 12 回 住 友 信 託 有 限 公 司 株 式 会 社 無 担 保 社 債	0.29	100,000	100,026	2023/1/30
	第 122 回 東 武 鉄 道 株 式 会 社 無 担 保 社 債	0.15	137,000	137,028	2023/1/31
	第 33 回 相 鉄 有 限 公 司 株 式 会 社 無 担 保 社 債	0.43	100,000	100,071	2023/1/27
小 計			637,000	637,357	
合 計			1,945,680	1,948,883	

(注) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

■投資信託財産の構成

(2022年11月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	1,948,883	87.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	268,910	12.1
投 資 信 託 財 産 総 額	2,217,793	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2022年11月14日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,217,793,291円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	265,983,572
公 社 債 (評価額)	1,948,883,814
未 収 利 息	1,963,842
前 払 費 用	962,063
(B) 負 債	44,827
そ の 他 未 払 費 用	44,827
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	2,217,748,464
元 本	2,118,112,195
次 期 繰 越 損 益 金	99,636,269
(D) 受 益 権 総 口 数	2,118,112,195口
1万口当たり基準価額 (C / D)	10,470円

- (注1) 期首元本額 2,129,151,602円
 期中追加設定元本額 353,354,027円
 期中一部解約元本額 364,393,434円
- (注2) 当期末における1口当たり純資産 1.0470円
- (注3) 当期末における当ファンドの元本の内訳
- | | |
|---|----------------|
| NN欧州リート・ファンド(毎月決算コース/為替ヘッジなし) | 10,702,256円 |
| NN欧州リート・ファンド(資産形成コース/為替ヘッジなし) | 4,107,878円 |
| NN欧州リート・ファンド(毎月決算コース/為替ヘッジあり) | 2,097,935円 |
| NN欧州リート・ファンド(資産形成コース/為替ヘッジあり) | 715,026円 |
| NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド(ラップ専用) | 287,142円 |
| NNファースト・クラス・トータル・リターン・ファンド・プレミアム(ラップ専用) | 3,245,850円 |
| NNグローバルバランスファンドVA(株25型) | 40,547,918円 |
| NNグローバルバランスファンドVA(株50型) | 16,774,995円 |
| NNグローバルバランスファンドVA(株70型) | 16,771,600円 |
| NNマネープールVA(適格機関投資家専用) | 2,022,861,595円 |

■損益の状況

当期(自2021年11月16日 至2022年11月14日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	12,634,466円
受 取 利 息	12,634,466
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 12,693,292
売 買 損	△ 12,693,292
(C) 信 託 報 酬 等	△ 418,243
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 477,069
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	100,633,931
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	16,645,973
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 17,166,566
(H) 計 (D + E + F + G)	99,636,269
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	99,636,269

- (注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈お知らせ〉

2023年7月1日を効力発生日として、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社を吸収合併存続会社とし、NNインベストメント・パートナーズ株式会社を吸収合併消滅会社とする合併を行いました。合併により2023年7月1日付にてファンドの名称および委託会社が下記の通りに変更となりました。

ファンドの名称

変更前	変更後
NN短期債券マザーファンド	短期債券マザーファンド

委託会社

変更前	変更後
NNインベストメント・パートナーズ株式会社	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社